

平成25年 4月 1日

各大学医学部長
各大学院医学研究科長
各大学病院長
各研究機関の長 殿

岡山大学病院長

榎野博史 公印省略

医療情報部教授候補者の推薦について（依頼）

この度、本院において、教授1名（平成25年9月1日付け発令予定）を、公募により選考することになりました。

については、御多用中恐縮ですが、適任者がおられましたら、来る平成25年4月30日（火）（締切厳守）までに別紙必要書類を添えて御推薦くださるようお願いいたします。

なお、この度募集する教授には、医師あるいは歯科医師で、本院の理念、基本方針を理解し、今後の病院像についてビジョンを有する優れた人材を求めており、担当職務としては下記事項が含まれることを申し添えます。

記

1. 医療情報部の業務全般の統括
2. 本学医学部並びに歯学部における医療情報学の学部教育
3. 本学大学院医歯薬学総合研究科医療情報学の教育研究指導

以上

本件担当：岡山大学病院総務課人事・労務グループ人事担当
担当者 石尾裕則
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL086-235-7517 FAX086-235-7636
e-mail: ishio-h@adm.okayama-u.ac.jp

教授候補者応募必要書類

1 提出書類

- ① 推薦書（様式任意） 1部
 - ② 履歴書 1部
 - * 別添の記入例を参考にして、印字（タイプ又はワープロ等）で作成してください。
 - ③ 岡山大学病院医療情報部教授としての診療・教育・研究活動に関する抱負（これまでの研究概要及び実績、並びに本院への運営・診療等の貢献に関する抱負及び教員としての抱負などについて具体的に述べたもの、2,000字程度）を提出してください。
 - ④ 医療情報及び診療に関し、特筆できる資料
 - *得意な領域
 - * 斯界にインパクトを与えたと思われる臨床業績
 - * 高度先進医療と一般医療への関与実績などを提出してください。
 - ⑤ 研究業績書 1部
 - * 別添の記入例を参考にして、印字（タイプ又はワープロ等）で作成してください。
 - * 投稿中の論文で掲載証明のないものは、除いてください。
 - * 著書、学術論文、その他（国内の特別講演及びシンポジウム等並びに国際学会講演）に区分し、それぞれ発表年順に記入してください。（区分ごとに一連番号を付し、主要論文20編については赤○印を付してください。）
 - ⑥ 主要論文20編の別刷各4部とそのリスト1部
 - * 前記の区分及び番号に対比させ、「論文ー5」等を付してください。
 - * 主要論文20編については、リストを作成し、それぞれどのように関与したかを記載し提出してください。
 - ⑦ 必要があれば、主要論文20編以外に、重要と思われる著書あるいは総説など3編以内提出してください。
 - * 可能ならば、各4部提出してください。著書の場合は1冊でも可。
 - ⑧ 学位論文の課題名、授与年月日及び授与大学名を記載した書類 1部
 - ⑨ その他参考資料（科学研究費補助金等外部資金の獲得状況、特許の取得状況、指導論文目録）
- 注1) 科学研究費補助金等については、研究代表者又は分担者の区分を明記してください。
注2) ②, ③, ⑥, ⑦, ⑧及び⑨については、A4版用紙縦に横書きで作成してください。

2 書類提出先

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

岡山大学病院長 榎野博史 宛

注) 提出は、書留で郵送するものとし、表書に「※医療情報部教授応募書類在中」と朱書きで併記願います。

なお、連絡先住所、電話番号、メールアドレス等をお知らせ願います。

3 その他

応募書類は採用審査の目的のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。また、お送りいただいた書類は選考終了後、お返しします。

(記入例)

履 歴 書

本人写真

氏名(ふりがな) : おか やま た ろう 性別: 男 本籍地: ○○県
 生年月日(年齢) : 昭和○○年○○月○○日(○○歳)
 現住所 : ○○県○○市○○町○-○-○

注) 高等学校卒業か
 ら歴年順に記入し
 てください。

資 格・免 許
 昭和49年 3月 ○○高等学校卒業
 昭和49年 4月 ○○大学○学部入学
 昭和55年 3月 ○○大学○学部卒業
 昭和55年 4月 ○○大学大学院○学研究科(○○学専攻)入学
 昭和59年 3月 ○○大学大学院○学研究科(○○学専攻)修了
 昭和55年 5月 医師免許取得(第○○○○○○○号)
 昭和59年 3月 ○○学博士(○○大学)
 平成10年 1月 ○○学会認定(専門)医(第○○○号)
 平成11年 9月 ○○学会認定(専門)医(第○○○号)

職 歴
 昭和59年 4月 ○○大学医学部附属病院○○科入局
 昭和59年 6月 ○○大学医学部附属病院○○科医員 診
 昭和60年 7月 ○○大学医学部研究生(○○講座) 研
 昭和61年 4月 ○○大学医学部附属病院助手(○○科) 教・研・診
 平成5年 4月 ○○大学医学部附属病院講師(○○科) 教・研・診
 平成7年 4月 ○○大学医学部非常勤講師(○○科) 教
 平成12年 4月 ○○大学医学部助教授(○○講座) 教・研・診 現在に至る。

注) 1. 職歴に空白期間があれば、その説明を付記してください。
 2. 必要教育歴、研究歴又は診療従事期間は10年ですので、教育歴の場合は「教」、研究歴の
 場合は「研」、診療従事歴は「診」と付記してください。

海外渡航歴

昭62.9.1~平元.8.21 ○○国○○大学○○研究室(客員研究員)へ研修渡航
 平5.5.15~平6.3.14 文部省在外研究員として○○国○○大学○○研究室
 (客員助教授)へ出張

注) 2か月以上のものとし、必ず、受入れ先の国名、
 機関名、身分(職名)を明記してください。

学会その他における活動等

○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会
 平元.4~平5.3 ○○学会評議員

注) 所属する学会名を記入し、役員
 については、その期間を付記して
 ください。

平2.4~平6.3 ○○学会評議員
 平2.4~現在 ○○学会評議員
 平2.4~現在 ○○学会評議員
 平2.4~現在 ○○学会評議員
 平5.4~平10.3 ○○省○○審議会委員
 平7.4~平9.3 ○○県○○審議会委員

賞 罰: 平成2年4月 ○○賞受賞

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏名(自筆)

印

(記入例)

研究業績書

平成 年 月 日
氏名 (自筆) 印

(著書) (和文, 欧文に区別してください。)

注) 番号 (一連番号), 著者名 (印刷順に全員連記し, 本人のところにアンダーラインをひく。), 題目 (共著又は分担の場合は, その区分を括弧がきで付記する。), 頁数, 発行所, 発行年 (西暦) を, 年代順に次の例により記入してください。

和文記載例:

- 1 ○○○○, ○○○○, 岡山太郎: ○○○○に関する研究 (分担), 「生体時計」, ○○○○, ○○○○編, PP. 15-25, ○○出版, 東京, 1999
- 2 岡山太郎: ○○○○に関する研究, ○○書房, 東京, 2000

欧文記載例:

- 1 Okayama, T., Shikata, E., and Tushima, K.: Views of cancer researchers on environmental mutagens. In “Environmental Mutagens and Carcinogens”, ed. T. Sugimura, S. Kondo, and H. Takebe, pp.3-20, University of Tokyo Press, Tokyo, 1997
- 2 Okayama, T.: Drugs and foods from little-known plants. Harvard Univ. Press, Cambridge, MA, 1998

(学術論文) (和文, 欧文に区別してください。)

注) 原著論文, 総説, 症例報告及びその他に分けて, 番号 (一連番号), 著者名 (印刷順に全員連記し, 本人のところにアンダーラインをひく。), 題目, 発表誌, 巻: 初頁-終頁, 発行年 (西暦) を, 年代順に次の例により記入してください。

和文記載例:

- 1 ○○○○, 岡山太郎, ○○○○: ○○○○に関する研究, ○○学会雑誌, 3: 189-211, 1992

欧文記載例:

- 1 Okayama, T., Fujita, J., and Aaronson, S. A.: Neoplastic conversion of human epidermal keratinocytes by adenovirus 12-SV40 virus and chemical carcinogens. Science, 232: 385-388, 1996
- 1 Park, J. H., Thraves, P., Salehi, Z., Ritschilo, A., and Okayama, T.: Evidence for the multistep nature of in vitro human epithelial cell carcinogenesis. Cancer Res., 50: 5653-5657, 2000

(その他)

注) 国内の特別講演及びシンポジウム等並びに国際学会講演に分けて, 番号 (一連番号), 発表者 (本人のところにアンダーラインをひく。), 題目, 学会, 発表年月 (西暦) を, 年代順に次の例により記入してください。

- 1 岡山太郎: 癌遺伝子, 第○回日本癌学会シンポジウム, 東京, 1997
- 2 Okayama, T.: Analysis of methylation in the c-myc gene. Symposium at the International Meeting of Cancer Prevention, Los Angeles, 2001